

西の京・都和のはなは使い

2019年晩秋号

小さいお客さんが沢山訪問くださいました



↑安井幼稚園から園児が遊びにきてくれました。園児「ねえ見て、私が作ったの」(ちょっと怖い...)利用者 (^_^) ニコニコ...期待と不安、それを見守る温かさが、ビミョーな距離間に表れていますね。(T)



入所5階で秋まつり開催。職業体験に来ていた双ヶ丘中学校の生徒さんがお神輿を担いでくれました。(O)



↑お隣の洛西保育園からも、利用者様のお誕生日会に歌を歌いにきてくれました(S)



園児を前に、利用者様が
駒回しを披露。くるくる
よく回ります。←

↓おやつレク。
出来上がりが楽しみ～



西の京の屋上で
育ったカボス↓



↓朱八小の6年生たち。京都市学童大音楽会で歌う合唱曲を披露しにきてくれました。心に響く美しい混声コーラスに、涙する利用者様が続出。(T)



↑9月敬老会。100歳を超えた2人。いつまでも元気でいてほしいです(Y)



→敬老会で利用者様に、ジャグリングを披露する坂根介護福祉士。





在宅復帰に向けてご自宅を訪問

西の京では、実際のご自宅の環境に合わせた生活リハビリや個別リハビリを進め、不安を解消して在宅生活を送れるよう支援しています。

その一つとして、利用者様が入所される際に、相談員やケアマネージャー・リハビリスタッフ等がご自宅に訪問し、ご自宅の環境を把握した上で、施設での過ごし方を検討しています。施設を退所される際もご自宅を訪問し、利用者様がお持ちの力や生活環境を踏まえ、生活動作のアドバイスや福祉用具の活用等も行っています。

訪問リハビリテーションも開始しました入所中に利用者と一緒にリハビリテーションに取り組んでいたスタッフが、退所後も在宅に訪問し、ご自宅でリハビリテーションを継続することができます。(K)



寒さに
負けない

家でもできる介護予防体操



寒い季節がくると、肩回りが硬くなりやすいです。

そこで、タオル1枚で手軽に出来る体操をご紹介します



タオルを両手で持ち腕を上げます



身体はあまり回さず、腕を左右に回します



手を前後に動かします



背中をこするように肩を動かします



腕を持ち上げ、背中にタオルを近づけます

<効果>

- 肩の関節の動きが拡大されます
- 肩周りの筋肉のストレッチ効果があります
- 肩の筋肉の強化につながります
- 肩こり解消にも効果的です

ちょっとした時間に、是非お試しください。

理学療法士 岡本八重子

特養
グループ
ホーム

都和のはな Album から



9月15日朱雀第八小学校にて朱八敬老会。地域の方々と触れ合い、祝って頂きました。



ハッピーバースデーの歌とお祝いの言葉のあと、美味しそうなケーキを皆さん一緒に。

初めて花火大会を開催。風が吹き、線香花火の火がすぐに落ちていくのがいと悲し。



洛西保育園の園児が訪問して。先生のウクレレにあわせてダンスを披露。「またおいで」



8月安井児童館より訪問、けん玉を披露してくれました。



7月、グループホームで流しそうめん。鯉の天ぷらもあり、大満足。

8月大文字送り火鑑賞。3階のベランダから左大文字を見られました。



8月祇園祭のドライブ。四条近辺の祇園祭の山鉾を鑑賞。





京都民医連中央病院が、南太秦に移転しました

利用者様の病状が急変した場合や専門外来等の受診を要する場合、新病院を利用させていただきます。



京都市右京区太秦土本町 2-1
Tel 075-861-2200

インフルエンザ、ノロウイルスが流行る季節です！

面会の際は、
手指のアルコール消毒・うがい・マスク着用
に、ご協力をお願いします。(館内に設置)
発熱や咳等風邪症状がある場合は、
面会をご遠慮くださいますよう、ご協力をお願いします。

介護の日(十一月十一日)に合わせて毎年取り組んでいる介護ウエーブ宣伝行動。介護保険制度の改善や介護職員の処遇改善を訴えました。
この日は、西の京から職員十一名とその子どもたち四名が参加。百五十筆の署名も集まりました。引き続き、署名にご協力をお願いします。(丁)

西の京のお昼ごはん

9月の行事食～重陽(ちょうよう)の節句



重陽の節句は、秋の収穫祭と結びついて秋の食材が並びます。地域によっては『栗の節句』『菊の節句』とも呼ばれます。ご利用者様の健康と長寿を願った献立を提供させていただきました。

ちなみに、『五節句』と呼ばれるものをご紹介します

- 1月7日 人(じん)日(じつ)の節句 (七草の節句)
- 3月3日 上巳(じょうし)の節句 (桃の節句)
- 5月5日 端午(たんご)の節句 (菖蒲の節句)
- 7月7日 七夕(しちせき)の節句 (笹の節句)
- 9月9日 重陽(ちょうよう)の節句 (菊の節句)

中国から伝わった考え方に日本の宮中行事などが合わさったもので、江戸時代の初期には江戸幕府によって「式日」と定められ公武行事として行われました(Y)

京都民医連 介護ウエーブ宣伝

2019 四条河原町宣伝



84名が参集